

# 桂 坂

2016年1月27日[1507] 総194号

発行 桂坂学区自治連合会 山崎貴治

## 新年を迎えて

桂坂学区自治連合会 会長 山崎 貴 治

皆様、明けましておめでとうございます。新しい年をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より桂坂の「安心・安全な、魅力あるまちづくり」にお力添えいただきありがとうございます。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



今年は丙申の年です。心待ちにしていることが一つあります。それは諏訪大社の御柱祭の行われる年であるということです。過去、2回見物する機会がありました。この祭りは7年に一度寅と申の年に行われる日本の三大奇祭の一つです。4月の山出し「木落し」を皮切りに、5月の里曳き「建御柱」へと続き、6月半ばの宝殿遷座祭で終了する、何と2か月半にもわたる祭りなのです。諏訪大社の四つの社でそれぞれに行われます。諏訪地方6市町村の氏子21万人が参加し執り行われます。この御柱祭にかける氏子の方々の情熱と強固なまでの絆は昔も今も変わりません。この情熱・絆の強さが感動を呼ぶ所以です。今回もなんとか参加したいと思っています。私事はこの辺にして、今年の抱負・課題に触れたいと思います。

一つは、「安心・安全なまちづくり」に関わってです。

### ① 桂坂学区総合防災訓練の在り方・役割について

昨年12月定例役員会の席上で今後の在り方として、自主防災会本部常任役員会からの提案で、各自主防災部（各自治会）毎に独自に防災訓練ができないかという問題を投げかけました。そして全自主防災部（全自治会）で前向きに検討してほしい旨述べました。従来の防災訓練のやり方、即ちセレモニー的な要素の多い内容では現実に起きて

いる災害に対しての防災・減災の備えとしては不十分ではないか、また災害に対応しうる力、つまり各自主防災部（各自治会）が自らの地域において防災・減災活動のできる力を身につける必要があるとの問いかけからの提案なのです。隣近所すべての方々を巻き込んだ防災訓練を模索し、協力体制づくりをすることが何よりも大事であり、必要なことなのです。その点を踏まえた自主防災部・自治会討議をお願いします。避難所開設運営マニュアルの策定や土砂災害対策・防災行動マニュアルづくりも緊急の課題です。

### ② 「桂坂学区の安心安全に関する会議」と

#### 「桂坂防犯ステーション」との関連について

今までからも各種団体における安心安全の取組はされていたものの相互の連絡・協力体制が未確立のため取組の不十分さは否めませんでした。安心安全なまちづくりを効果的に進めるためにも桂坂学区のあらゆる団体と協力協働して取り組むことが大変重要だと思います。そこで、「桂坂の安心安全に関する会議」（平成27年11月21日第1回初会合）を中核にした『桂坂安心安全ネットワーク（仮称）』に桂坂防犯ステーションを発展的に移行してはどうかと今検討中です。皆様方のご意見もお聞きしたいと思います。

もう一つは、「自治連合会の組織・財政問題」に関わっています。

### ① 桂坂学区自治連合会本部常任役員の

#### 全自治会からの派遣問題について

今年度第188号広報紙「桂坂」の紙面でもお願いしましたが、本来、自治連合会本部常任役員会の構成員は構成団体である各自治会からの代表者で構成されるものです。従って、大変重い課題ですが今年からは全自治会で本部常任役員派遣問題を前向きに継続して話し合ってください。どの自治会にも過去にいろいろな団体・組織の世話役をされた方々がおられます。その方々をも対象にご検討ください。

### ② 桂坂のまちづくりと助成金活用問題について

助成金は桂坂学区自治連合会の方針に基づき、安心・安全なまちづくりや魅力あるまちづくりのための事業や取組等をする各種団体にその活動資金の全部または一部を助成するものです。従ってそ

の助成金は地域に貢献し得る活動に使われるべきもの、つまり桂坂住民に還元されるべきものです。各助成団体は今一度、使途明細を点検・精査してその事業や取組等に必要な予算を要求してもらい、助成金額を決めていきたいと考えています。3年後の桂坂学区自治連合会創立 30 周年記念事業の財源確保のためにもご協力をお願いします。

#### ① 桂坂自治会館の使用について

平成 28 年 3 月開設予定の社会福祉法人京都福祉サービス協会の運営する「地域密着型サービスセンター 桂坂」(旧洛西ふれあいの里保養研修センター駐車場区画) 内に設置される地域交流スペースの活用が可能になることから会館使用を桂坂自治会館使用規定により自治連合会並びに各自治会・各種団体の会議等が優先される使用形態に戻した運営をしたいと思っております。

最後に、「洛西ふれあいの里保養研修センター跡地」の問題について触れておきます。

約2年間の空白期間を経た旧洛西ふれあいの里保養研修センターの跡地も、前述した「地域密着型サービスセンター 桂坂」の介護サービス事業(小規模多機能型居宅介護、認知症高齢者グループホーム)が行われることとなりました。併設される地域交流スペースの活用を大いに図っていききたいと思います。また、旧洛西ふれあいの里保養研修センター本体建物区画の事業者も社会福祉法人洛西福祉会(特別養護老人ホーム沓掛寮)に決まりました。これからの桂坂地域の福祉向上のために貢献していただけるものと願っています。



### お詫び

総 193 号(2015.12.16 発行)の京都市自治記念表彰を受けられた方々の紹介記事で、下記の方のご紹介が漏れていました。申し訳ありませんでした。

京都市自治記念表彰  
未来の京都まちづくり推進表彰  
西山 孝昭(さつき)様

おめでとうございます

### 京都市社会福祉大会

(敬称略)

#### 京都市社会福祉協議会会長表彰

社会福祉事業特別功労者表彰

千葉 啓子(さくら)

社会福祉事業奉仕活動表彰

阪口 時紀江(ひいらぎ)

### 第14回 音と語りのフロムナード

心温まる「語りと音楽」で、楽しいひと時をお過ごしください。

日 時 平成 28 年 2 月 27 日(土)

午前 10 時~11 時 30 分

会 場 桂坂小学校 クローバーホール

#### プログラム

《オープニング》 野に咲く花のように

《うた 1》 にじいろ、希空~まれそら etc.

《語りとピアノ》 朗読詩『動物の謝肉祭』

(谷川俊太郎・作 サン・サーンス・作曲)

《一緒に歌いましょう》 麦の歌、花は咲く etc.

《絵本語り》『森の絵本』(長田弘・作)

《うた 2》 さくらんぼの実の頃、永遠の花 etc.

出 演 稲葉 都(語り・歌)

小堤利枝(歌)

田中幸江(ピアノ)

桂坂小学校・桂坂学区更生保護女性会  
桂坂支部保護司会 共催

## 洛西ふれあいの里保養研修センター 跡地について

京都市は、公募を経て平成27年11月に、洛西ふれあいの里保養研修センター跡地（本体建物区画）を、社会福祉法人洛西福祉会（特別養護老人ホーム沓掛寮を経営）に売却しました。売却にあたっては、当自治連が要望してきた「地域との連携」が条件として付けられています。

1月9日開催の当自治連定例役員会にて同法人が説明した事業内容は、①地域密着型特別養護老人ホーム（29床。京都市在住者のみが入居できる個室特養。原則、要介護3以上の高齢者。）、②短期入所生活介護（ショートステイ）事業（7床。個室での宿泊施設。要介護高齢者のみ。）、③有料老人ホーム（住宅型）（14室。夫婦でも入居できる広さを有した個室の有料老人ホーム。）、④ヘルパーステーション、⑤居宅介護支援事業所・沓掛寮（移転）、⑥沓掛地域包括支援センター（移転）、⑦コミュニティパーク（地域交流スペース）となっており、⑦については、「新しい介護予防・日常生活支援総合事業において求められる地域力を活かした介護予防活動の空間を確保し、地域包括支援センターを中心とした各種団体との相互協力の中で、介護予防を目的とした、自立及び要支援者向きの教養教室、サロン活動や認知症カフェ等の活用に供する。※上記以外でも、地域福祉に関連した地域活動について、スペースの開放を検討している。スペースの開放に際しては、事前申込（利用料の有無も含め）による貸出、食事（弁当）の提供も検討している。」としており、工期は本年3月中旬から9月末まで、事業開始予定は12月1日となっています。

また、同定例役員会には、洛西ふれあいの里保養研修センター跡地（駐車場区画）で「地域密着型サービスセンター桂坂」を本年3月末に開設する予定の社会福祉法人京都福祉サービス協会からも説明があり、事業概要は、①小規模多機能型居宅介護（登録定員25人、通い15人、泊り9人。利用者の状況や必要に応じて、「通い」、「訪問」、「泊り」の3つのサービスを柔軟に組み合わせることにより、利用者のニーズに応じたサービスを提供する。）、②認知症対応型共同生活介護（グループホーム。入居定員9人。認知症の利用者が家庭的な環境と住み慣れた地域で地域の方々と交流を図りながら、可能な限り自立した日常生活を送ることができるようなサービスを提供する。）であり、地域交流スペースの活用については「これまで洛西ふれあいの里保養研修センターが、地

域コミュニティの拠点として重要な役割を果たしてきた経過を踏まえ、本施設においても可能な限り、ご利用者と地域の方々、また地域の方同士がつながりをもてる活動の場として、地域交流スペースの活用を予定している。」としています。



### 「体振」ニュース

#### 我が桂坂より、女子陸上界にニューホープ誕生！

平成28年1月17日（日）、皇后杯第34回全国女子駅伝において、京都チームの7区を激走、5区からのトップを堅持し見事に区間賞を獲得された立命館大学の和田優香里選手は、けやき自治会の方です。

今後の活躍が大変楽しみます。ご健闘をご祈念申し上げます。

#### ソフトバレーボール大会

- 優勝 くすのき自治会
- 準優勝 さつき自治会
- 第3位 もくれん自治会
- 〃 もみのき自治会

平成27年12月13日（日）桂坂小学校体育館において開催され、くすのき自治会が今年も見事優勝されました。参加や応援、皆様のご協力に感謝いたします。

#### ボウリング大会

- 優勝 かえで自治会
- 準優勝 にれのき自治会
- 第3位 くすのき自治会

平成28年1月16日（土）エミナースポウルにおいて行われ、皆様楽しいひと時を過ごされました。

## 「年末特別警戒」に青パト一斉出動

昨年(2015年)の12月16日(水)、西京署管内で「年末特別警戒」が実施され、署員が手分けして管内をパトロールされました。桂坂防犯推進委員会もこれに応じ、所属する青色パトロール車5台が一斉に出動しました。勢揃いした青パトは、西京署のパトカーを先導に午後7時半にデイリーカナートイズミヤ前を出発、各所に分かれて1時間程度パトロールして回りました。



デイリーカナートイズミヤ前を出発する様子

ところで、「青パト」って何?と、疑問をお持ちの皆さまも多いと思います。

### 1. 「青色防犯パトロール」ができた経緯

悪質犯罪や子供たちが被害者となる痛ましい事件の発生から、「自らの地域の安全は自らの手で守る」との防犯意識が高まり、各地で「自主防犯パトロール」活動が活発に行われるようになりました。これを受けて、平成16年(2004年)12月1日より「青色回転灯を装備する自動車による自主防犯活動を適正に行うことができる証明」を受けた団体については、防犯パトロールに利用する自動車に青色回転灯を装備することが認められるようになりました。従って青色回転灯は、認められた団体に所属する認められた方が認められた自動車にしか装備することができません。現在、桂坂では5台ですが、市内で250台ほどあるそうです。

### 2. 「防犯パトロール」の目的

- ① 地域の監視力を高め、犯罪・事故等を未然に防止する。
- ② 地域住民の防犯意識を高め、安心感を与える。
- ③ パトロールに参加することにより地域の連帯感を醸成する。
- ④ 地域の犯罪抑止機能を高める。

### 3. 「青色防犯パトロール」の効果

- ① パトロールする方の年齢等による体力差をカバ

一できる。

- ② 夜間や悪天候時のパトロールが容易になり、負担が軽減される。
- ③ 少ない人数で広範囲をパトロールできる。
- ④ 青色回転灯は視認性が高く、不審者を警戒させる抑止効果が期待できる。

これからも随時、桂坂内をパトロールし、「犯罪や事故が発生しやすい危険個所の点検」「犯罪や事故、不審者(車)等を発見した際の警察への通報」「迷子や傷病者等の要介護者を発見した際の警察・消防への通報と一時保護」に努めてまいりたいと思っております。また皆さまの通行の妨げにならないよう、注意して運転してまいりますので、「青色回転灯」を見かけた際には、暖かく見守っていただくようお願いいたします。

桂坂防犯推進委員会 会長 梶間俊郎

## 各種団体からのお知らせ

### ☆社会福祉協議会

- |              |                  |        |
|--------------|------------------|--------|
| スカイクロス       | 2月3日(水)、15日(月)   | 13:00~ |
| ふれあい広場       | 3月2日(水)、21日(月)   | 〃      |
| いこいの広場「ひだまり」 | 2月14日(日)         | 13:00~ |
| クローバーホール     | 3月13日(日)         | 〃      |
| いきいき筋トレ      | 2月15日(月)         | 10:00~ |
| ふれあいソールーム    | 3月21日(月)         | 〃      |
| 桂坂きつずサロン     | 2月10日(水)、3月9日(水) | 桂坂児童館  |
| すこやかサロン      | 2月20日(土)         | 10:00~ |
| クローバーホール     | 3月19日(土)         | 〃      |

### ☆体育振興会

卓球大会 2月14日(日)

### ☆少年補導委員会

- 第3回わんぱく塾(蒸しまんじゅう作り) 2月21日(日)
- 第4回わんぱく塾(耐寒ハイキング) 3月5日(土)

### ◆編集後記◆

お知らせすることが多く、少し窮屈な編集になりましたが、ご一読いただくとありがたいです。